

議会報告会 会場報告書

担当班：2班 班代表者：恒田 正美

概要			
地区名：雲部地区 日時：平成29年5月20日（土） 19：30～21：00 場所：雲部公民館 参加人数：25人（男25人・女0人）	【出席議員】 恒田 正美 足立 義則 木戸 貞一 河南 克典 前田えり子 大西 基雄	(1) 開会あいさつ：恒田 正美 (2) 議会報告：木戸 貞一 (3) 質疑応答：下記参照 (4) 意見・提言等：下記参照 (5) 閉会あいさつ：大西 基雄	挨拶・総括：恒田 正美 司会進行：足立 義則 報告：木戸 貞一 受付・記録：河南 克典 前田 えり子 会場（マイク）：大西 基雄

【主な質疑】

質疑・意見	回答
・市職員の給与は戻ったが、議員報酬はどうなっているのか。市財政の収支バランスをとるために、どのような独自収入に取り組んでいるのか。市税の滞納はどれくらいあり、どのような取り組みがされているか。	・議員報酬は、ボーナス10%カットしています。封筒に企業広告、ホームページのバナー広告、議会においても議会だよりにより広告募集を行っています。独自収入としては、ふるさと納税は、1億4千万円ほどがあります。給食費など様々な滞納があり、職員訪問や弁護士委託など回収するよう努力しています。また、差し押さえ、競売にかけています。倒産・住居不明もあり欠損処理をしています。
・デカンショモニュメントの設置、地方門の移転について二転三転して最初の議論がなされていない。しっかりと議論してもらいたい。	・しっかりと注視、議論していきます。
・国際化を進める上で、どういう取り組みをされているのか。案内板など外国語表示があるとありがたい。	・丹波篠山観光協会、篠山市商工会などと連携しながら進めていますが、まず日本の各地から来てもらいたいと考えています。国際交流としては、韓国の都市やワラワラ市との交流があります。
・視察は、どのようにしているのか。また、視察を通じて、篠山市に取り入れようという内容は。	・市の予定している事業や今後取り組まなければならないことについて、先進的な事例や先進地を視察しています。例えば、産業建設常任委員会では無電柱化を行うにあたり、注意しなければならないこと等を先進地に学びに行きました。